



マンガを使ったインターネット認知行動療法eラーニングのうつ病予防効果に関する無作為化比較試験の結果. eラーニングの受講者(介入群, 381人)と待機群(対照群, 381人)における12か月の追跡期間中のDSM-IV大うつ病エピソードの未発症者の割合を Kaplan-Meier 曲線で示したもの. 介入群における12ヶ月間のうつ病発症のハザード比は対照群を1とすると0.22であり、うつ病発症が約1/5に減ったことを示している。この結果から、32人の労働者がこのプログラムを受講すると一人のうつ病が予防できると推計される。